



第25代専如門主伝灯奉告法要記念・
若者を対象とした協賛行事

ごえんさん エキスポ

ハンドブック

2017年
12月9日(土)、10日(日)
10:00~16:45
(10日は16:00まで)

世界遺産の境内で、お坊さんと楽しむ「ごえんさんエキスポ」。
西本願寺にて初開催！若手僧侶との交流や仏教ワークショップ、
老舗・京料理店の特製お弁当もお楽しみいただけます。

主催：浄土真宗本願寺派
企画・運営：宗門伝灯奉告法要教化本部教化部、
(有)エビファニーワークス
協力：本願寺

※「ごえんさん」とは、「ご院家(いんげ)さん」が変化した、
僧侶の呼び名の一つです。





第25代専如門主伝灯奉告法要記念・
若者を対象とした協賛行事

ごえんさん エキスポ

ハンドブック

2017年
12月9日(土)、10日(日)
10:00~16:45
(10日は16:00まで)

世界遺産の境内で、お坊さんと楽しむ「ごえんさんエキスポ」。
西本願寺にて初開催！若手僧侶との交流や仏教ワークショップ、
老舗・京料理店の特製お弁当もお楽しみいただけます。

主催：浄土真宗本願寺派
企画・運営：宗門伝灯奉告法要教化本部教化部、
(有)エビファニーワークス
協力：本願寺

※「ごえんさん」とは、「ご院家(いんげ)さん」が変化した、
僧侶の呼び名の一つです。



【坊主カフェ～お坊さんトークコーナー～】

ブース
No.
16

(9日のみ)



アラサー僧侶とゆるーく話す会 僧職男子に癒されナイト☆

アラサーの僧侶数名とフラットに話を
する、ゆるーい会。話のテーマは、あな
たの話したいこと。仕事や恋愛、家庭の
ことなど、普段の生活の中でモヤモヤ
していることや、とにかく誰かに聞いて
ほしいこと等、何でもOK。主催は、仏
教フリーマガジンを発行する「フリース
タイトル僧侶たち」。

ブース
No.
17



「銀座にお寺ができて、お坊さんとお
話ができる」を基本コンセプトに、坊主
の、坊主による、あなたのための会！
今回は、お茶とお菓子を味わいながら、
お坊さんとのんびり語り合ひましょう。

【仏教ブース】

ブース
No.
1



チーム・ナーランダ (総合インフォメーション)

仏教をはじめ多様な分野から今と未来
を生きる智慧を学ぶ「本願寺スкуль
・ナーランダ」。企画運営に加わるサ
ポートメンバーが、スкуль・ナーラン
ダをご紹介しますとともに、「ごえんさん
エキスポ」全体のインフォメーションと
して皆様をご案内します。

ブース
No.
2



本願寺出版社

経本をはじめ、経典の解説、法話
集、仏事作法、絵本、アニメなどを
制作している浄土真宗本願寺派の出版
社。今回は、「ごえんさんエキスポ」
用にセレクトされた出版物やグッズ
が並びます。

ブース
No.
3



お寺×地域 おてらまちのつくりかた。

福岡県豊前市「賢明寺」の若夫婦、大
江英崇&香子のプロジェクト。「日常を
仏教化する！」をテーマに「お寺活性
化」と「地域活性化」に取り組む。お寺
内外での主催イベントとく若い人が定
期的にお寺に来る仕組みの紹介や、
編集長を務める「ローカルWebメディ
アぶぜんらいふ。」をご紹介します。

ブース
No.
6



真宗教団連合

親鸞聖人によって開かれた浄土真宗の教
えは、その後門弟などに受け継がれ、各
地で発展し、主に10派に分かれて守ら
れています。この真宗10派により1969年に
組織された真宗教団連合は、親鸞聖人の
教えを時代に即応したかたちで広めるこ
とにより、社会の不安と混迷を救い、世
界平和の進展と人類永遠の福祉に貢献
することを目的として活動しています。

ブース
No.
7



全日本仏教会

公益財団法人 全日本仏教会は、伝統
仏教の主要な宗派を中心に、都道府県
仏教会、各仏教団体等を含むしている
日本の伝統仏教界における唯一の連
合体です。また、WFB(世界仏教徒連
盟)の唯一の日本センターとして、海外
宗教団体との窓口となっています。

ブース
No.
8



フリーペーパーののさま

浄土真宗のみ教えを伝えることを目的
としたフリーペーパー。初めて仏教に触
れる人でも気軽に読める誌面作りを
目指しています。若手僧侶の活動や仏教
系団体の情報などを掲載。本願寺や全
国の教務所・別院にも配置中。

ブース
No.
9



響流書房

仏教の教え、とりわけ浄土真宗の教え
を、わかりやすく、安価で、手軽に、一
人でも多くの人にお届けし、そして後世
に残すことを目的とした有志による電子
出版社。今回の期間中は、特別に一部
の電子書籍を無料とし、アプリのイン
ストールから電子書籍のダウンロード
までの無料サービスを提供します。

ブース
No.
10



鹿児島教区懇談会

鹿児島の本願寺派僧侶、有志数名で昭和26年5月に発足。当初は仏教を学ぶ研修会を開催し、その後、お寺で仏教を伝えて行くための手助けとなることを願い、「心のともしび」カレンダーをはじめ、様々な教化資料を作成。今回はその活動と教化資料を紹介します。

ブース
No.
13



広島青年僧侶春秋会

昭和33年に浄土真宗本願寺派安芸教区を中心とした、浄土真宗青年僧侶の呼びかけによって発足。現在、40歳までの青年僧侶約100名が所属し、枠にとらわれない自由な発想と情熱をもって幅広く活動を展開しています。今回は、春秋会オリジナル「塗るお香」のワークショップを行います。新感覚のお香を是非体験して下さい。

ブース
No.
19



はなまつりサイダー・法名額

「花まつり（お釈迦様の誕生日）を皆でお祝いしましょう」という思いから「はなまつりサイダー」を作っています。これまでに25,000本を宗派を超えて全国の寺院、個人に発送しました。また「法名のある生活」として、帰敬式（法名を頂く儀礼）をすすめ、法名を額に入れ日常に掲げ、生活することを推奨する活動を展開中。

ブース
No.
11



備後教区若手僧侶の会 備龍会

備龍会は1973年に発足した浄土真宗本願寺派備後教区に所属する青年僧侶の任意団体です。今回は、おみのりが広まることを願って備龍会の発案で企画され、福祉施設で作られている「みのり煎餅」を販売。また、鋳金具師によるワークショップ「彫金体験」も開催します。

ブース
No.
14



寺子屋あしたデザイン

寺院という非日常の場所で、僧侶と医療者が協働して、自分たちに必要な健康に関する問題をカラダとアタマの両面から学ぶ、をテーマに2015年から活動を行っています。今回は、ココロもカラダもほぐれる「お灸」の体験（有料）と、「仏教×健康×いのち」の展示を行います。

ブース
No.
20



寺kukan

浄土真宗のみ教えを伝えることを目的としたフリーペーパー。初めて仏教に触れる人でも気軽に読める誌面作りを目指しています。若手僧侶の活動や仏教系団体の情報などを掲載。本願寺や全国の教務所・別院にも配置中。

ブース
No.
12



グチコレ

「グチコレ」は「グチコレクション」の略で、有志の活動者グチコレクターが、路上や飲食店、大学や行政施設など様々な場所で人々のグチ（愚痴）を聴き、集め、それらを社会（webサイト等）に共有していく活動です。グチを本音と向き合い自分を見つめるポジティブなものと捉え、気軽にグチを言い合える社会を作っていきたいと考えています。

ブース
No.
15



アトリエシナモン

「心を豊かにするお稽古サロン」をコンセプトに、2015年に浄善寺（新潟上越市）でポーセラーツ教室をスタート。門徒さん、地域、学校行事、カフェ、子供会、婦人会など多方面でレッスンを開催。人と人との繋がりを大切に、参加者がより笑顔になれるよう活動しています。

ブース
No.
21



キャンドルナイトLIVE

2008年にスタートしたカンボジアのチャリティーイベント。趣旨に賛同した異分野の若者58名で運営。イベント収益は、カンボジアの学校や村など、各支援先へ直接寄附。現地での支援活動と合わせて展開しています。お寺を広く地域に開放し、「楽しむことを前提に、それをいいことにつなげる」活動を行っています。

ブース
No.
22



国際仏教交流チームJSR

本願寺内「勤式指導所」で学んだ同期生を中心に結成。ご本山で学んだ本願寺派の声明と雅楽を国際交流の手立てとして、カンボジア僧との仏教交流や現地支援活動を中心に12年間展開。また、各国で浄土真宗本願寺派の仏教文化を紹介する「声明と雅楽の宴」を企画。これまでフランス・パリを始め、スロバキア、ハンガリーなどで開催。

ブース
No.
25



お坊さんテント「聞々庵」 from名古屋

東海教区のご縁づくり推進委員会が、名古屋別院での「寺フェス」コンテンツの一つ「聞々庵」テントを持ち込んで、気軽にorじっくりお話できる空間を作ってお待ちしております。お坊さんライブとは？、仏事・仏教の質問、人生相談までお坊さんと話してみませんか？（無料／混雑時は制限の可能性あり）

ブース
No.
30



宗門外部情報発信WEBサイト 「他力本願.net」

2013年に開設された、本願寺派公式の外部情報発信サイト。これまで仏教とのご縁が薄かった方の悩みや関心に寄り添うことを目的として、お寺、僧侶、教えの魅力を活かした様々な企画を実施し、社会に発信しています。WEBの枠組みを超えて、活動を生み出す人々が集まるリアルな発信基地となりつつあります。

ブース
No.
23



浄土真宗本願寺派 子ども・若者ご縁づくり推進室

この夏に開催された「本願寺DAYS」（子どもを対象とした伝灯奉告法要記念・協賛行事）を始め、推進室の様々な取り組みをご紹介します！希望者には本願寺DAYS限定の「謎解きゲーム」＆「どーもどーもゲーム」キットもプレゼント！ぜひお越しください。

ブース
No.
26



仏教×音楽 メリシャカ

メリーお釈迦さまの誕生日「メリシャカ」を名乗る僧侶の有志グループ。音楽と法話を融合させたイベントやワークショップ型イベント、「仏教入門講座」などを開催。今回は音楽家AKI-RA sunriseをスペシャルゲストに迎え、ハンゴドラムの音に合わせて、仏教に関わる絵本を輪読するワークショップを行います。

ブース
No.
33



少年連盟

すべてのいのちを大切に、み教えを敬う子どもを育成するための教化団体です。今回は、少年連盟のキャラクターであるトラ君とブトリちゃんのイラストが入ったオリジナルグッズを販売いたします。ショルダーバッグやペンケース、ピンバッジなど人気のグッズを販売いたしますので、ぜひブースに遊びに来てください。（トラ君とブトリちゃんが遊びにくるかも?!）

ブース
No.
24



ワカゾー

有志若手僧侶の集まりであるワカゾーは、「日常では考えることの少ない「死」について、カジュアルに話せる場」としての、Death cafeを京都・大阪を中心に開催しています。この度は、ショート版Death cafeを実施します。死について、想いを巡らしてみませんか？参加費：500円 グループ入れ替え制 ※詳細はブースにて

ブース
No.
27



ともしえ

2013年浄土真宗本願寺派若手僧侶によって結成された影絵を用いて布教を行う団体です。手作りの切り絵を使い、光と音楽でともしえ独特の世界へと誘います。今回は、西本願寺をモチーフに、蓮の花びらを模した華葩（けは）作り体験をしていただきます。その後は西本願寺の文化財と触れ合えるプチ散策にも！

ブース
No.
34



仏教青年連盟

2016年結成50周年を迎えた仏教青年連盟（YBA：Young Buddhist Association）は、共に浄土真宗のみ教えを聞き、学び、実りある人生を歩もうとする青年の聞法組織です。今回は、仏教にまつわるトリックアート・顔出しパネルを設置し、自由に写真を撮っていただきます。参拝の記念としていただき、ご縁を楽しく繋ぎましょう！

【マルシェ】 *食事は「安種殿」にてお召し上がりいただきますようお願いいたします。

ブース
No.
37



辰巳屋

1840年頃茶問屋として発祥し、抹茶料理を考案し80年余り。食材、料理法により使い分ける抹茶は数十種類。茶器を使った盛り付けなど懐石に取り入れられた茶の要素も美しく、7代目主人から引き継いだ一子相伝の技や抹茶のノウハウを8代目若主人が新しい感覚で提供しています。

ブース
No.
38



いづら

京都のハレの日に欠かせない鯖寿司の名店。創業1781年、花街祇園にお店を構える老舗中の老舗。日本近海の脂ののった真鯖を使い、米は滋賀県産の江洲米。寿司全体をくるむ昆布は北海道産の真昆布、と代々にわたって吟味を重ねた材料を用いています。

ブース
No.
39



木乃婦

室町の旦那衆に愛されてきた【京料理 木乃婦】は、御所御用達の料理旅館であった「木藤」の暖簾分けで昭和10年創業の会席料理の名店。3代目を継ぐ高橋拓児が、海外料理人との交流など独自の取り組みで新風を吹き込んでいます。

ブース
No.
40



鶴清

義経、弁慶ゆかりの五条大橋のたもと、木造3階建・総檜造の料理旅館「鶴清」。京都で鴨川の床と言え、鶴清を思い浮かべる人も多い有名店。京料理の伝統をきびしく守り伝え、よく吟味した材料を使い、丁寧な味付けと華やかな盛り付けで客を楽しませています。

ブース
No.
41



とりよね

京都嵐山の料亭・お食事処「京料理 とりよね」は、旬の食材をふんだんに使った季節感溢れる京料理の数々を提供しています。鶏肉は名古屋コーチンを主に丹波地鶏など料理にあわせて極上の鶏を使い、野菜は契約農家などから季節の京野菜を仕入れています。

ブース
No.
36



矢尾治

本願寺や清水寺など各宗派御本山御用達、創業150年の老舗・精進料理屋。精進料理は仏門の食事規範であり、その食味、食法、食礼は日本料理の根源とも言えます。使用する食材は限られていますが、旬の食材のうま味を十分に引き出すことを心がけています。

ブース
No.
42



街のみなと

産地直送にこだわり、漁場と消費者との距離を縮め、鮮度の良い本当においしい魚を届ける大起水産の回転寿司は長い行列ができることで知られます。今回は、巻物、握りなどを組み合わせた数種類の「お寿司ランチ」を提供。

ブース
No.
43



喫茶 マドラグ

昭和の純喫茶を思わせるレトロな佇まいのお店「マドラグ」。惜しまれつつ閉店した洋食の名店「コロナ」の玉子サンドを蘇らせたことでも知られます。今回はその大人気の「玉子サンド」とこだわりのコーヒーをお楽しみください。

ブース
No.
44



むしやしない

「むしやしない」とは京都の方言で「食間の軽い食べ物」のこと。豆乳を使ったり、アレルギーフリーのスイーツを提供するお店です。今回は、小麦粉・乳製品・卵を使用していない洋菓子、オール植物性の原料で作った、現代の精進菓子「ミラクルケーキ」をご用意します。

ブース
No.
45



京都イベリコ豚 ベジータ

京都で人気のスペインバル「ベジータ」の自慢はイベリコ豚(ベジータ)の生ハムをはじめ、素材からこだわった料理の数々。今回は特別に「スペイン風どんぶり」を各日限定数でご用意します。



コーディネーター
「木乃婦」
高橋拓児

木乃婦三代目主人。京料理の海外普及に尽力、NPO法人日本料理アカデミーの海外事業副委員長を務める。また、だしを効かせた離乳食の開発やNHK「きょうの料理」講師など幅広く活躍している。著書に「和食の道」「10品で分かる日本料理」など。京都料理芽生会会長。今回は、ブースNo.37~41の京都の老舗和食店の限定お弁当をコーディネート。

マルシェブース (No.42~45) コーディネート:株式会社union.a

【サイレントフェス〜DJラインナップ〜】

ブース
No.
18



サイレントフェス

専用のワイヤレスヘッドホンを使い、参加者全員でひとつの音楽を共有する新しい音楽体験。その主催団体「Silent it」との共同企画。全国のお寺で行われる音楽イベントを紹介するコンセプトの元、その主催者や関係者がDJを担当します。



誰そ彼
(東京・光明寺)

12/9 (土) 11:00~

昼と夜のあいだ、モノ・コト・ヒトの境界が曖昧になるひとときにお寺の本堂で開かれる風変わりな音楽会。世界各国のアーティストによる演奏と、僧侶による法話。来場者全員による読経も。2003年よりスタート、これまでに30回以上開催される次世代音楽イベントの草分け的存在。



School of Temple
(島根・妙壽寺)

両日出演

住職兼DJの村上元住職主催の宗祖親鸞聖人のバースティパーティ。本堂に重低音が鳴り響く中で若者たちが楽しむ名物行事。



DJ Silent it

両日出演

Silent Fes、Quantum Festival、Mud Land Festなどを手がける音楽フェスプロデューサー兼DJ。23歳で日本初のSilent Fes専門プロデュース事業Silent itを開業し、学校やオフィス、海や銭湯など全国各所計50回以上のフェスプロデュースを手がけ、静寂と熱狂の新たなミュージックシーンを広げている。



お寺座LIVE
(富山・善巧寺)

12/10 (日) 10:00~

お寺は文化の発信地をキーワードに、法話や読経を取り入れた音楽イベント。2006年よりスタートして、一線で活躍するミュージシャンとご縁を結び、地方の活性化にも貢献している。



向源 (東京)

12/10 (日) 11:00~

宗派や宗教を超えて、神道や仏教などを含めたさまざまな日本の伝統文化を体験出来るイベント。今に伝わる多様な文化の根底にある本質に触れ、参加者が自分の源と向き合い、普段忘れがちな自分の本当の思いに気づいてもらうことを願って開催されている。2017年で7回目を迎える。



テクノ法要
(福井・照恩寺)

12/10 (日) 12:00~

「極楽浄土は光の世界」という認識を基に、現代の光(プロジェクタ投影・舞台照明)で装飾した寺の内陣で、昔から伝わる声明にテクノのリズムを乗せて勤める法要。「極楽浄土をイメージする」新しい試みとして多方面から注目される。

【本願寺門前町】

ブース
No.
4



有限会社
山本亀太郎商店

明治23年(1890)「金襴商 山本商店」を創業、明治31年(1898) 現在地の西本願寺正門前に店舗を授かり、今に至っております。各宗派念珠、布教用念珠、仏式結婚式用念珠、初参式用念珠、腕輪念珠、金襴打敷を長年の伝統を守りながら御法具を大切に扱わせていただいております。今回は、腕輪作り体験を行います。

ブース
No.
5



株式会社
宇佐美松鶴堂

天明年間創業の表具店。古文書などの文化財修理に使われる和紙と糊を使って葉をつくるワークショップ(有料)や、絵葉書などを飾る越前和紙のタペストリーを販売。また、門前の「植柳まちづくりプロジェクトチーム」の事務局として、毎月16日の朝掃除や「いちろく市」などを展開しています。チームのマスコットキャラクター『おりんちゃん』グッズの販売もあわせて行います。

ブース
No.
28



皆山三商店

創業万治2年(1659)の本願寺出入商人として商いを行う。現在は、紙・文具を主に販売。今回は、くるくると丸めるだけで工作できる工作用カラーダンボール紙「クルクルくるる」のワークショップと、浄土真宗の聖典を書写するコーナーを設けます。

ブース
No.
35



亀屋陸奥
(松風調進所)

応永28年(1421)創業、本願寺ご用達の和菓子店。銘菓「松風」は石山合戦の折りに兵糧替わりにと、店の三代目が創製したと伝わる本願寺ゆかりのお菓子。今回は、松風徳用袋入(750円)を境内にて出張販売します。直径45cmの丸く焼いた松風を短冊状に切った際に出る切れ端を袋詰めした物。三角形など様々な形の松風が詰まった、通好みのお買い得品。

【お坊さんパフォーマンス】（安穩殿+ブース）

ブース
No.
29



Jissenjya Project
(ジッセンジャー・プロジェクト)

安穩殿 12/9 (土) 10:45～ (ブースは両日出展)

ヒーローショーで仏教への親しみを感じてもらおうとともに、仏教の教えに基づいた人と人とのつながりを伝えていくべく活動を行っています。仏教寺院の本堂等の宗教施設のみならず、様々な場での活動を目指しています。今回は、記念品の配布および販売。握手会や記念撮影も可能です。

ブース
No.
31



ひとり人形芝居
人形説き・安藤聖一

安穩殿 12/9 (土) 11:55～ (同日ブース出展)

人形遣い歴31年の安藤聖一による人形説き。人形劇団ひとみ座を経て、フリーの人形遣いとしてNHK「三谷幸喜脚色・新☆三銃士」では主役のダルタニアンを操演。他、TV・CM等出演多数。現在は浄土真宗の教えを人形劇や琵琶語りを通して、本願寺をはじめ全国の寺院や保育園などで多数の公演を行う。

ブース
No.
32



LIFE SONGS

安穩殿 12/10 (日) 12:00～ (同日ブース出展)

アコースティックギター等での弾き語り音楽ライブを通して、共に「いのち」や「人生」について考える時間を共有するプロジェクトとして、2016年より活動を開始。「人生、最後に聴きたい曲」等、毎回テーマを設けて、若手僧侶やアーティストがいのちについて歌い、語り合います。

ブース
安穩殿



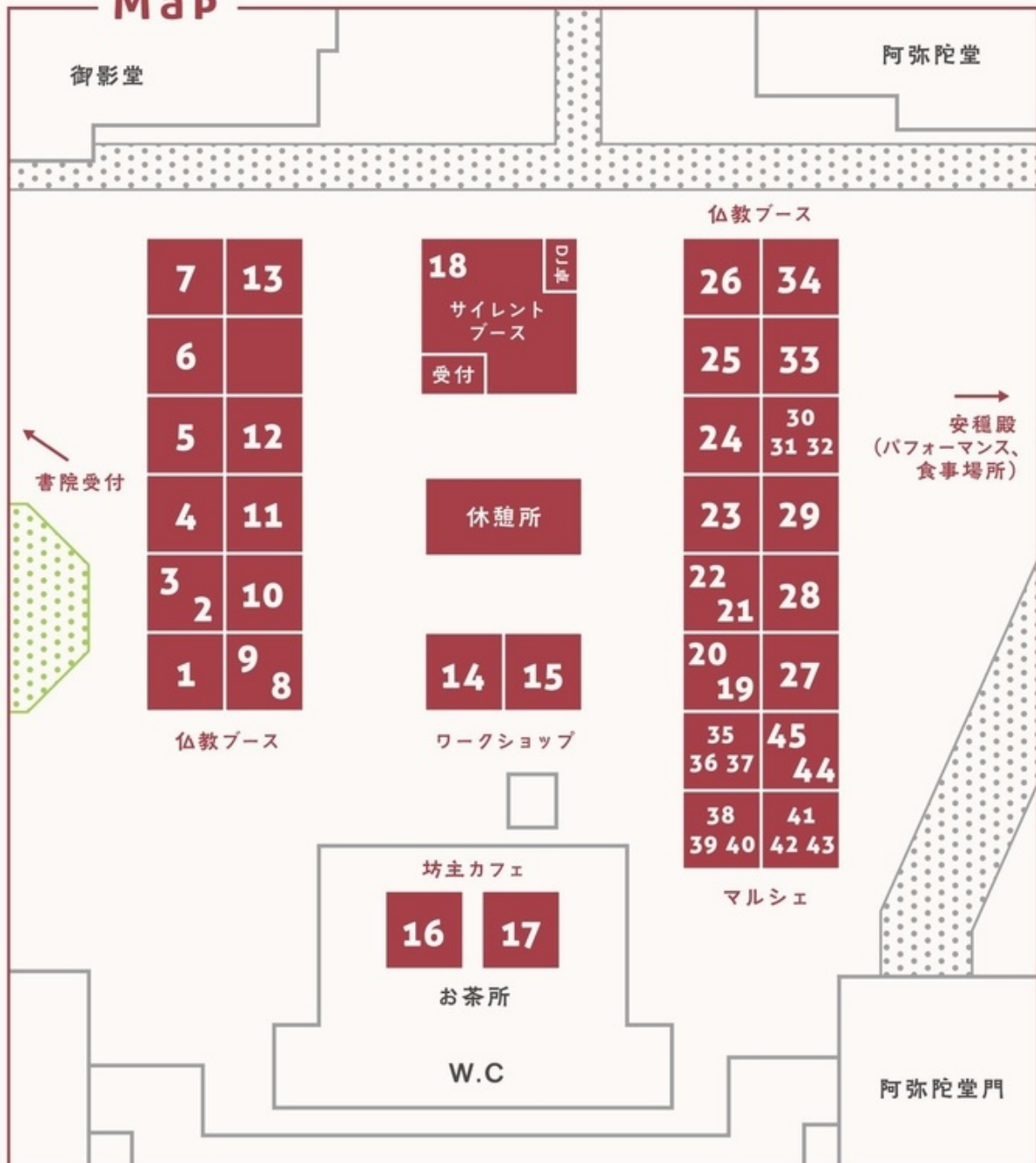
伝道集団
アサカラザル

安穩殿 12/10 (日) 11:15～

浄土真宗本願寺派安芸教区の僧侶による伝道集団。領解文からいただいたこの名前は、「仏様の教えは、あさからざる（＝浅くない）」という意味を込めたもの。深い仏教に興味を持ってもらいたいという想いのもと、バンド法話や漫才法話などを中心に活動しています。

ブースマップ

Map



国宝・書院も特別公開！

12月9日(土)・10日(日)両日とも
11:00~13:30/15:00~16:00 公開します

(受付は虎の間玄関、
午前最終受付13時まで、午後最終受付15時30分まで)